

II	学 芸 員 課 程
----	-----------

## 1. 学芸員について

博物館学芸員とは、博物館（美術館、資料館、郷土館、動物園、水族館等も含む）において、博物館法第4条第3項、第4項に規定されている資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他これと関連する事業について専門的事項をつかさどる職員のことで、本課程では、その養成を目的としている。

## 2. 学芸員課程の履修方法

- (1) 必修科目、選択科目の開講科目は開講科目担当表を参照のこと。
- (2) 学芸員課程科目は学科科目として履修すること。
- (3) 教員免許状取得のための教職に関する科目、教科に関する科目と学芸員課程科目が同一の場合は、それぞれの単位として算入できる。
- (4) 課程科目（科目コード：620000番台）は重複履修不可。
- (5) 国際教養学部は、課程科目（科目コード：620000番台）を卒業に必要な単位の算入することはできない。また、授業料の請求は行わない。
- (6) 「博物館法施行細則」の一部改正に伴い、2012年度以降に入学した学生は、新しい学芸員養成課程の科目を履修し、所定の単位を修得すること。また、新課程では「館務実習」（必修）が新たに設けられている。詳細は、以下の「注3」を参照のこと。

### 【必修科目】

※11年次生以前の学生は教職・学芸員課程センターに申し出て履修指導を受けること。

（12年次生以降）

下表の10科目20単位を修得すること。

科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
博物館学概論	2	生涯学習概論 [注9]	2	博物館実習Ⅰ [注1][注2] [注3][注4]	2
博物館資料論 [注5]	2	視聴覚教育 [注7][注10]	2		
博物館経営論 [注5]	2	または博物館情報メディア論			
博物館資料保存論 [注5]	2	博物館教育論 [注8]	2	博物館実習Ⅱ [注1][注2] [注3][注4]	2
博物館展示論 [注5]	2				

注1 「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには、「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」以外の必修科目（2011年次生以前は6科目12単位、2012年次生以降は8科目16単位）を全て修得していること。但し、**3年次終了までに**未修得の必修科目が1科目で、それが学科等の必修科目と時間割で重複したため履修できなかった場合は、博物館実習履修許可願を提出し、許可されれば未履修の必修科目を併行履修することを前提に博物館実習の履修ができる。

注2 「博物館実習Ⅰ」は実習を初めて履修する者、「博物館実習Ⅱ」は「博物館実習Ⅰ」を履修した者を対象としている。Ⅰ、Ⅱは同一年度に継続的に履修することが望ましい。同一年度に履修できない人は、教職・学芸員課程センター学芸員課程の教員（西岡芳文教授）に申し出ること。

注3 館務実習は「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する年度に行うこと。大学をとおして行う館務実習は「古代オリエント博物館」（池袋サンシャインシティ内）であるが、実習年度が始まる前の1月から申込受付が始まり、学生個人が博物館に電話連絡をして日時調整の上で面接を受け、採否が決定する方式になっている。受け入れ人数に制限があるため、前年度中に担当教員（西岡芳文教授）に申し出ること。実習期間は2週間とし、古代オリエント博物館が定めた年間スケジュールに基づいて実施される。博物館実習費（15,150円）とは別に、館務実習費（20,000円）が必要となり、実習開始の前に必ず学生から直接博物館の銀行口座に振り込む必要がある。また、独自に館務実習を希望する学生は、実習先の博物館を各自で手配する必要がある。館によって募集期間・スケジュール・申込方法の違い（学生から直接申し込む方法と大学からの依頼状・推薦状が必要な場合）があるので、あらかじめ各館のホームページ等を確認した上で、担当教員（西岡芳文教授）に事前に相談すること。（西岡芳文教授のメールアドレス y-nishioka-8p6@sophia.ac.jp）

館務実習の評価は、原則として「博物館実習Ⅱ」に加えて評価する。

注4 「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」はいずれの学科でも卒業単位に含めない。

注5 「博物館概論」を履修の後、「博物館資料論」、「博物館経営論」、「博物館資料保存論」、「博物館展示論」を履修することが望ましい。

注6 「視聴覚教育」は、学芸員課程履修者を受講者として開講されている。抽選科目ではないが受講者が定員（30名）を上回る場合、原則として学芸員課程履修者及びグローバルコンピテンシープログラム「グローバル・メディア」コース履修生、並びに上級学年の登録者が優先される。初回の授業で人数調整を行ったうえで、受講者を決定するので必ず初回の授業に出席すること。2019年度以降の文学部新聞学科の入学者を除き、履修者はテレビセンター実習費5000円が必要となる。

注7 教育学科所属で学芸員課程を履修する学生は、教育学科開講科目「生涯教育学Ⅰ」または「社会教育計画論Ⅰ」または「社会教育計画論Ⅱ」をもって「生涯学習概論」を履修したものとみなす。

注8 新聞学科所属で学芸員課程を履修する学生は、新聞学科開講科目「演習Ⅰ（メディア・リテラシー）」（旧「演習Ⅰ（放送）」）（2単位）をもって「視聴覚教育」を履修したものとみなす。

### 【選択科目】

文化史, 美術史, 考古学, 自然科学史, 化学, 生物学, 地学の7系列のうち, 「2系列以上からそれぞれ1科目以上修得」すること。※2018年度までに「民俗(族)学」系列の科目を修得した学生は, 選択科目として認められる

## 3. 学芸員課程の手続

- (1) 学芸員課程履修のためのガイダンスを次のとおり実施するので必ず出席すること。正当な理由なくして欠席した者は, 履修することができないものとする。

学芸員課程ガイダンス \*詳細は, Loyola大学掲示板(教職・学芸員課程関係)で確認すること。

・新規履修者ガイダンス(対象:新規履修者)日時:4月9日(土)9:30~10:30 場所:未定

・博物館実習ガイダンス(対象:2020年度に「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する予定の者)

日時:4月7日(木)16:00~17:00 場所:未定

- (2) 学芸員課程を履修するためには, 定められた期間内に, 学芸員課程履修申込・履修費納入が必要である。(以下参照)

- (3) 「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには, 学芸員課程履修申込済であり, 定められた期間内に博物館実習申込・実習費納入が必要である。(以下参照)

- (4) 「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」履修年度の秋学期から留学または休学する学生は, 事前に博物館実習準備室に相談し, 帰国・復学後, すみやかに同室から指導を受けること。

博物館実習準備室 場所 3-312B 電話 03(3238)4086

開室時間 月曜日 10:00~11:30, 12:30~17:00

(授業期間のみ) 木曜日 10:30~11:30, 12:30~17:30

## 4. 学芸員課程を履修するために必要な費用

納入費用	金額	納入時期
学芸員課程履修費	6,000円	学芸員課程の履修を開始する年度 2022年4月18日(月)~4月29日(金) ※期限厳守のこと。 場所:教職・学芸員課程センター(2号館2階)
博物館実習費 (保険料含む)	15,150円	博物館実習を履修する年度 2022年4月11日(月)~4月18日(月) ※期限厳守のこと。 場所:教職・学芸員課程センター(2号館2階)

### 【注意事項】

- (1) 諸手続き用紙はガイダンス会場にて配布する。
- (2) 上記の申込用紙に記入のうえ, 2号館1階学事センター内の証紙販売機で所定金額分の証紙を購入し貼付して教職・学芸員課程センターに提出すること。
- (3) ガイダンス等の連絡はLoyola大学掲示板(教職・学芸員課程関係)においても行う。
- (4) いったん納入した費用は原則として返還しない。

## 5. 単位修得証明書

卒業後, 修得した学芸員課程科目に関し, 「希望者に」単位修得証明書を発行する。希望者は2号館1階学事センター・証明書窓口で申し込むこと。即日発行はしていないので, 余裕をもって申し込むこと。

・発行手数料:1枚につき400円

・申込から発行までの所要日数:本学業務日5日後の発行

\*長期休業期間中の申込から発行については, 上記の通りではないので, 教職・学芸員課程センターに確認すること。

## 6. 開講科目担当表（必修・選択科目）

### 【必修科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修	624530	CCP102-03j00	博物館学概論	2	春	西岡 芳文	1・2	[500名]
	624550	CCP103-03j00	博物館資料論	2	秋	西岡 芳文	1・2	[350名]
	624580	CCP104-03j00	博物館経営論	2	秋	西岡 芳文	1・2	[200名]
	623810	CCP203-03j00	博物館資料保存論	2	春	*李 壘	2～4	
	623820	CCP204-03j00	博物館展示論	2	春	西岡 芳文	2～4	[300名]
	623906	CCP205-03j00	生涯学習概論	2	春	*中村 由香	2～4	
	623906	CCP206-03j00	生涯学習概論	2	秋	*田中 治彦	2～4	
	623830	CCP101-03j00	博物館教育論	2	秋	西岡 芳文	1～3	[500名]
	623706	CCP201-03j00	視聴覚教育	2	春	*日笠 昭彦	1～4	定員 30 名を上回る場合、初回に授業内抽選
	623706	CCP201-03j00	視聴覚教育	2	秋	*日笠 昭彦	1～4	定員 30 名を上回る場合、初回に授業内抽選
	623760	CCP202-03j00	博物館情報メディア論	2	春	*粕谷 崇	2・3	
	624211	CCP301-03j00	博物館実習Ⅰ	2	春	西岡 芳文 *内川 隆志	3・4	
	624212	CCP302-03j00	博物館実習Ⅱ	2	秋	西岡 芳文 *内川 隆志	3・4	

\*は非常勤講師

### 【必修科目：ナンバリングについて】

開講科目一覧に記載された課程科目（科目コード 620000 番台）のナンバリングは下記の分野等を示すものである。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
CCP	Curator Course Program	学芸員科目

### 【選択科目】

履修度	系列	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	開講学科	備考
選択	文化史	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2				神学科	
		950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2				神学科	
		970743	キリスト教建築Ⅰ	2				神学科	
		970744	キリスト教建築Ⅱ	2				神学科	
		970740	キリスト教の礼拝	2				神学科	
		974800	宗教史	2				神学科	
		127909	芸術学研究演習	2				哲学科	隔年開講
		127905	芸術学Ⅰ	2				哲学科	[180名]
		127906	芸術学Ⅱ	2				哲学科	隔年開講
		172206	古文書学概論	2				史学科	隔年開講
		172207	古文書学特論	2				史学科	隔年開講
		170520	歴史学特講(西洋古代史)	2				史学科	
		220408	ドイツ文化・思想史Ⅰ	2				ドイツ文学科	旧「ドイツ文化・思想史」と同一科目
		220409	ドイツ文化・思想史Ⅱ	2				ドイツ文学科	旧「ドイツ文化・思想史」と同一科目
		539305	オーストリア文化史	2				外国語学部	旧「オーストリア文化史Ⅰ, Ⅱ」と同一科目
		538501	ドイツ語圏美術	2				外国語学部	
		534707	演習(現代ドイツ文化論)Ⅰ	2				外国語学部	
		534708	演習(現代ドイツ文化論)Ⅱ	2				外国語学部	
		690193	フランス美術史特論	2				外国語学部	[60名] 外国語学部生優先 旧「フランス文化研究A-1(近代芸術の歴史と理論)」旧「フランス近代芸術の歴史と理論」
		690315	ロシア史B	2				外国語学部	旧「ロシア史Ⅱ」
		690314	ロシア史A	2				外国語学部	旧「ロシア史Ⅰ」
		575324	演習(ロシア文化・文学)Ⅰ	2				外国語学部	
		575325	演習(ロシア文化・文学)Ⅱ	2				外国語学部	

履修度	系列	科目 コード	授業科目	単 位	開講 期	担当者	年次	開講学科	備考			
選択	文化史	BGS54700	東南アジア史(近現代)1	2				総合グローバル学科				
		BGS54701	東南アジア史(近現代)2	2				総合グローバル学科				
		HST251	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	4				国際教養学科				
		HST252	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	4				国際教養学科				
		127206	美学Ⅰ	2				哲学科				
	127207	美学Ⅱ	2				哲学科					
	174004	西洋美術史	2				史学科	隔年開講				
	162605	日本美術史	2				史学科					
	165701	東洋美術史	2				史学科	隔年開講				
	247720	フランス美術論Ⅰ	2				フランス文学科	隔年開講 [120名]				
	247721	フランス美術論Ⅱ	2				フランス文学科	隔年開講 [120名]				
	558880	西美術史概論	2				外国語学部	旧「西・西米美術史A-1」, 旧「西美術史A-1」, 「西美術史A-2」 「西美術史B-1」, 「西美術史B-2」				
	558890	西美術史特論	2				外国語学部	隔年開講				
	556211	演習(西美術)1	2				外国語学部	旧「演習(西美術1)」				
	556212	演習(西美術)2	2				外国語学部	旧「演習(西美術2)」				
	ART301	SURVEY OF WESTERN ART 1	4				国際教養学科					
	ART302	SURVEY OF WESTERN ART 2	4				国際教養学科					
	ART321	SURVEY OF JAPANESE ART 1	4				国際教養学科					
	ART303	TOPICS IN JAPANESE ART	4				国際教養学科					
	ART304	POPULAR CULTURE STUDIES	4				国際教養学科					
	ART371	JAPANESE ART IN CROSS-CULTURAL CONTEXT	4				国際教養学科					
	考古学	957606	聖書考古学	2				神学科				
		170620	歴史学特講(東洋考古学)	2				史学科	隔年開講			
		BGS54500	東南アジア考古学	2				総合グローバル学科				
		BGS55600	アジア文化遺産研究	2				総合グローバル学科				
		BGS57506	特講(文化財保存と国際協力)	2				総合グローバル学科				
	自然科学史	125103	自然哲学	2				哲学科	隔年開講			
		化学	SCT10800	基礎化学	2				理工学部共通	学科ごとにクラスがあるので注意すること。		
			生物学	SCT10900	基礎生物学	2				理工学部共通	学科ごとにクラスがあるので注意。	
				地学	SEA80000	地学概説A	2				機能創造理工学科	
					SEA80010	地学概説B	2				機能創造理工学科	
	SCT69400	地球科学	2				理工学部共通	旧「地球環境科学」				

\*は非常勤講師

※課程科目以外の科目の開講期, 担当者, 年次は, 『履修要覧[学部科目編]』の各開講学科のページを参照してください。

## 「2022年度履修要覧【課程編】」(学芸員課程)の訂正について

No.	冊子名	ページ	訂正・追記内容	誤	正	更新日
1	履修要覧【課程編】	p.55	2. 学芸員課程の履修方法 (1)の前に追記		(0) 学士の学位を有すること。	2022/4/1
2	履修要覧【課程編】	p.55	2. 学芸員課程の履修方法 (5)の記述の削除	(5)国際教養学部は、……また、授業料の請求は行わない。	削除	2022/4/1
3	履修要覧【課程編】	p.55	【必修科目】生涯学習概論 注記番号の訂正	【必修科目】生涯学習概論【注9】	【必修科目】生涯学習概論【注7】	2022/4/1
4	履修要覧【課程編】	p.55	【必修科目】視聴覚教育 注記番号の訂正	【必修科目】視聴覚教育【注7】、【注10】	【必修科目】視聴覚教育【注6】、【注8】	2022/4/1
5	履修要覧【課程編】	p.55	【必修科目】博物館教育論 注記番号の削除	【必修科目】博物館教育論【注8】	【必修科目】博物館教育論	2022/4/1
6	履修要覧【課程編】	p.55	【必修科目】の注3の訂正(4・5行目)	博物館実習費(15,150円)	博物館実習費(15,210円)	2022/4/1
7	履修要覧【課程編】	p.55	【必修科目】の注3の訂正(5行目)	館務実習費(20,000円)	館務実習費(15,000円～20,000円)	2022/4/1
8	履修要覧【課程編】	p.56	4. 学芸員課程を履修するために必要な費用 博物館実習費(保険料を含む)の金額の訂正	15,150円	15,210円	2022/4/1
9						
10						